



島根県水産技術センター「トビウオ通信」令和 5 年第 9 号

令和 5 年夏の漁況を振り返って

島根県の夏の漁業として代表される、ばいかご漁業、しいら漬け漁業、とびうお漁について、令和 5 年夏の漁況を取りまとめました。

ばいかご漁業

石見地域における、ばいかご漁業の総漁獲量は 94.3 トンで平年の 1.2 倍でした。1 隻当たりの漁獲量は平年の約 1.2 倍でした。また、エッチュウバイ（地方名：白バイ）の漁獲量は 86.9 トンでした。

しいら漬け漁業

石見地域における、しいら漬け漁業の総漁獲量は 10.6 トンで平年の 1 割でした。1 隻当たりの漁獲量は平年の 1 割未満でした。魚種ごとの漁獲動向をみると、シイラの 1 隻当たり漁獲量は平成 10 年以降過去最低、ヒラマサの 1 隻当たり漁獲量は平年の 1 割未満でした。

とびうお漁

トビウオ類（ツクシトビウオ、ホソトビウオ）の総漁獲量は 314 トンで平年を下回りました。地域別では、出雲地域及び石見地域は平年の 7 割、隠岐地域は平年並みでした。



エッチュウバイ



ホソトビウオ